

【水産林務部所管分】

令和3年第4回北海道議会定例会予算特別委員会 知事総括 開催状況

開催年月日 令和3年12月14日（火）

質問者 日本共産党 真下 紀子 委員

答弁者 知事

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>一 地域振興について</p> <p>太平洋沿岸の赤潮被害は、ふるさと納税の返礼品の変更を余儀なくされるなど、地域振興にとって深刻な影響をもたらしている。私も現地の声を聞き、11月26日、金子原二郎農林水産大臣に漁業の継続、基幹産業の打撃に対する地域振興など直接支援を求め、そして従来と異なる対策が必要だと訴えてきた。知事はこの問題に対してどう対応するのか伺う。</p> <p>漁業者の皆さんのモチベーションを維持し、漁業が継続していけるように支援を強めていただきたい。</p>	<p>○ 鈴木知事</p> <p>赤潮対策についてであります。本年9月、本道の太平洋沿岸において赤潮が発生して以降、ウニやサケが大量にへい死するなど甚大な被害が発生をしており、漁業経営はもとより地域経済への深刻な影響が懸念されているところであります。</p> <p>このため道としては、市町村などと連携した被害状況の把握や赤潮の発生を引き起こすプランクトンのモニタリングを全道の海域で実施するとともに、セーフティネット資金の活用促進などに取り組んでいるところであります。</p> <p>また、国の補正予算案に計上された事業を活用し、道総研水産試験場などと連携し、モニタリングの精度向上や赤潮の発生を予測する技術の開発、発生原因の早期究明に取り組むとともに、漁業者の皆様が行うウニなどの漁場環境の回復に向けた対策を検討するほか、複数年にわたる支援が受けられるよう国に働きかけるなど、漁業生産の一刻も早い回復を図りながら、影響を幅広く捉え、地域活力維持や向上に努めてまいります。</p>